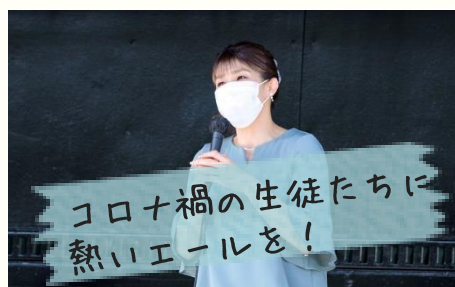


## 世界王者からのエール

都立南多摩中等教育学校の校庭に現れたのは、元女子レスリング世界王者・吉田沙保里選手。南多摩中等教育学校は生徒の自主性が尊重されていて、このイベントも、太鼓部による入退場時の演出から、司会進行、吉田選手への質問の準備まで、生徒たちの手で作り上げられました。

「一度きりの中学・高校生活なので、コロナ禍だがポジティブに、今できること・今しかできないことを一生懸命頑張ってもらいたい」と話す吉田選手。夏のような日差しも相まって、パワフルなメッセージの数々に、校庭は熱気に包まれました。



- ・自分が今持っているもの、例えば友達とか学校とか、そういったものをより大切にしていこうと思った。
- ・私も常に上を目指して頑張りたいと思った。
- ・反抗期に差し掛かった子供が、帰宅後開口一番「今日びっくりすることがあったよ」と嬉しそうに話をしてくれた。（保護者より）